



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 株式会社グローバルス 上場取引所 東
 コード番号 3528 URL http://www.gro-bels.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)カーティス・フリーズ
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)田端 正人 (TEL)03(3470)8411
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,973	—	△130	—	△238	—	△278	—
23年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △278百万円(—%) 23年3月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△4 58	—
23年3月期第3四半期	—	—

(注) 平成24年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,021	3,495	34.9
23年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,495百万円 23年3月期 —百万円

(注) 平成24年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0 00	0 00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	—	200	—	50	—	10	—	0 16

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2 平成24年3月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	67,000,000株	23年3月期	59,000,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	865,768株	23年3月期	865,768株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	60,897,868株	23年3月期3Q	58,135,042株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災発生に伴う景気の落込みからは持ち直しの動きがみられたものの、欧州債務問題をはじめとする海外経済の減速や長引く円高の影響を受け、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

首都圏分譲マンション市場におきましても、震災の影響や長引く不況により、雇用情勢や所得環境が引き続き低迷し、楽観視できない厳しい状況となりました。

このような事業環境のもと、当社グループにおいては、当社の株式上場50周年を冠した、「上場50周年ありがとうキャンペーン」を実施し、販売活動を推進するとともに潜在需要の掘り起こしに努めてまいりました。また、平成23年12月に、当社の戦略上の重要エリアである横浜市における、新規マンション・プロジェクトの開発等を目的とする「グローバルス横浜特定目的会社」への優先出資を行い子会社化いたしました。これにより、当第3四半期より従来の単体決算より連結決算へ移行いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は49億73百万円、営業損失は1億30百万円、経常損失は2億38百万円、四半期純損失は2億78百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①不動産販売事業 マンション分譲

マンション分譲事業は当社の主力事業であり、主に首都圏にて一般顧客向けにマンションを販売しております。

販売状況につきましては、当第3四半期連結累計期間において133戸、46億71百万円の新規契約を行うとともに、売上高は139戸、48億81百万円、セグメント利益(営業利益)は1億12百万円を計上しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における契約済未引渡残高は160戸、50億53百万円であり、未契約完成商品の残高は26戸、12億67百万円となっております。

また、第4四半期連結会計期間以降に竣工する商品準備高として551戸、198億35百万円(販売開始商品261戸、うち156戸は契約済)を確保しております。

②不動産販売事業 土地建物

当社は、マンション分譲事業を主力事業としておりますが、宅地および戸建住宅の販売や建物の1棟販売も行っております。

なお、当第3四半期連結累計期間においては、戸建2棟を引渡し、売上高は62百万円、セグメント利益(営業利益)は9百万円を計上しております。

③その他

その他につきましては、不動産賃貸事業が主であり、首都圏および近畿圏にて当社が所有しているマンション等を、一般顧客向けに賃貸しております。当事業につきましては、主力のマンション分譲事業への経営資源の集中を図るため、段階的に整理・縮小する基本方針を決定したことに伴い、最適売却条件を探りつつ適時売却処分を進めております。

なお、当第3四半期連結累計期間においては、29百万円の売上高、16百万円のセグメント利益(営業利益)を計上しております。

なお、当第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較については記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、100億21百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金5億33百万円、販売用不動産等のたな卸資産85億84百万円、未竣工物件に係る広告宣伝費等の前払費用2億75百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、65億25百万円となりました。主な内訳は、プロジェクト資金等の調達による借入金57億56百万円、契約済未引渡物件に係る手付金等の前受金3億42百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、34億95百万円となりました。主な内訳は、資本金11億40百万円、資本剰余金25億47百万円、利益剰余金△1億円等であります。

なお、当第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度末との比較については記載しておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、サマリー情報「3. 平成24年3月期の連結業績予想」に記載のとおりであります。

なお、詳細につきましては本日（平成24年2月10日）別途公表いたしました「連結決算開始に伴う連結業績予想及び通期個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		533,055
売掛金		5,280
販売用不動産		1,260,253
仕掛販売用不動産		6,026,169
開発用不動産		961,640
繰延税金資産		100,900
その他		684,213
貸倒引当金		△2,311
流動資産合計		9,569,201
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)		163,378
工具、器具及び備品(純額)		2,241
土地		114,648
リース資産(純額)		1,560
有形固定資産合計		281,828
無形固定資産		
ソフトウェア		1,520
その他		76
無形固定資産合計		1,597
投資その他の資産		
投資有価証券		69,835
繰延税金資産		3,900
その他		100,455
貸倒引当金		△5,271
投資その他の資産合計		168,919
固定資産合計		452,345
資産合計		10,021,547

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成23年12月31日)

負債の部	
流動負債	
工事未払金	160,392
短期借入金	2,061,500
1年内返済予定の長期借入金	3,122,135
未払法人税等	9,185
前受金	342,800
賞与引当金	14,230
その他	98,532
流動負債合計	5,808,775
固定負債	
長期借入金	573,014
退職給付引当金	97,934
役員退職慰労引当金	34,850
その他	11,365
固定負債合計	717,163
負債合計	6,525,939
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,140,000
資本剰余金	2,547,956
利益剰余金	△100,554
自己株式	△91,794
株主資本合計	3,495,607
純資産合計	3,495,607
負債純資産合計	10,021,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	4,973,196
売上原価	4,325,390
売上総利益	647,805
販売費及び一般管理費	778,477
営業損失(△)	△130,671
営業外収益	
受取利息及び配当金	151
違約金収入	15,100
受取事務手数料	5,900
販売費用戻り高	3,322
貸倒引当金戻入額	758
その他	3,812
営業外収益合計	29,044
営業外費用	
支払利息	115,590
株式交付費	2,865
その他	18,518
営業外費用合計	136,974
経常損失(△)	△238,601
特別利益	
固定資産売却益	1,797
投資有価証券売却益	10,000
特別利益合計	11,797
特別損失	
固定資産売却損	1,937
減損損失	19,549
災害による損失	17,717
特別損失合計	39,204
税金等調整前四半期純損失(△)	△266,008
法人税、住民税及び事業税	3,825
法人税等調整額	9,100
法人税等合計	12,925
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△278,934
四半期純損失(△)	△278,934

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△278,934
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	△278,934
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△278,934
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

当社は、平成23年9月28日付で、プロスペクト ジャパン ファンド リミテッド、シェアホルダーズ コンセンサス ファンド エル・ピーおよびペトラス プロスペクト エル・エル・シーより第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が140,000千円、資本準備金が140,000千円それぞれ増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,140,000千円、資本剰余金が2,547,956千円となっております。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

【決算概要】

- 当第3四半期累計期間において、グローバルス横浜特定目的会社に優先出資を行い子会社といたしました。これにより当社グループは、当社および連結子会社1社により構成されることとなり、当第3四半期より連結財務諸表を作成しております。
- また、平成24年3月期通期の連結業績予想は以下のとおりです。
 売上高 11,500百万円
 営業利益 200百万円
 経常利益 50百万円
 当期純利益 10百万円
- 連結損益計算書につきましては、販売費及び一般管理費において削減傾向を持続しておりますが、第4四半期連結会計期間に物件の竣工、引渡が集中しているため(6物件、261戸)、当第3四半期連結累計期間においては四半期純損失を計上しております。
- なお、マンション分譲の販売状況につきましては、売上高 9,934百万円、利益 1,280百万円を確保済であります。

1. 連結損益計算書

項目	第3四半期
売上高	4,973
マンション分譲	4,881
土地建物	62
その他	29
売上原価	4,325
マンション分譲	4,261
土地建物	50
その他	12
売上総利益	647
マンション分譲	619
土地建物	11
その他	16
販売費及び一般管理費	778
人件費	377
広告宣伝費	157
物件費	243
営業利益	△130
営業外収益	29
営業外費用	136
経常利益	△238
特別利益	11
特別損失	39
税金等調整前四半期純利益	△266
法人税等	12
少数株主損益調整前四半期純利益	△278
四半期純利益	△278

2. 連結貸借対照表

項目	第3四半期末
流動資産	9,569
現金及び預金	533
売掛金	5
たな卸資産	8,248
前渡金	336
前払費用	275
繰延税金資産	100
その他	69
固定資産	452
有形固定資産	281
無形固定資産	1
投資その他の資産	168
資産合計	10,021
負債	6,525
支払手形	-
工事未払金	160
有利子負債	5,756
前受金	342
その他	266
純資産	3,495
株主資本	3,495
資本金等	3,687
利益剰余金	△100
自己株式	△91
評価・換算差額等	-
負債純資産合計	10,021

■ たな卸資産について

項目	第3四半期末
販売用不動産	1,260
仕掛販売用不動産	6,026
開発用不動産	961
計	8,248

(マンション未契約完成商品)

項目	第3四半期末
戸数	26戸
売上高	1,267

(マンション契約済未引渡商品)

項目	第3四半期末
戸数	160戸
売上高	5,053

■ 有利子負債について

項目	第3四半期末
短期	2,061
一年内返済	3,122
長期	573
計	5,756

■ 財政指標について

項目	第3四半期末
自己資本比率	34.9%
1株当たり純資産	52.86円
1株当たり純利益	△4.58円

3. 参考:前期末及び前年同四半期に係る(個別)財務諸表等

■ 損益計算書

項目	前第3四半期
売上高	6,744
マンション分譲	6,586
土地建物	111
その他	45
売上原価	5,854
マンション分譲	5,719
土地建物	113
その他	21
売上総利益	889
マンション分譲	867
土地建物	△1
その他	24
販売費及び一般管理費	905
人件費	376
広告宣伝費	233
物件費	296
営業利益	△15
営業外収益	14
営業外費用	107
経常利益	△109
特別利益	60
特別損失	45
税引前四半期純利益	△94
法人税、住民税及び事業税	2
法人税等調整額	-
四半期純利益	△97

■ 貸借対照表

項目	前期末
流動資産	7,748
現金及び預金	1,290
売掛金	5
たな卸資産	6,025
前渡金	147
前払費用	148
繰延税金資産	109
その他	20
固定資産	811
有形固定資産	355
無形固定資産	1
投資その他の資産	454
資産合計	8,560
負債	5,065
支払手形	161
工事未払金	165
有利子負債	4,067
前受金	359
その他	311
純資産	3,494
株主資本	3,494
資本金等	3,407
利益剰余金	178
自己株式	△91
評価・換算差額等	-
負債純資産合計	8,560

■ たな卸資産について

項目	前期末
販売用不動産	593
仕掛販売用不動産	4,642
開発用不動産	790
計	6,025

マンション未契約完成商品

項目	前期末
戸数	14戸
売上高	591

マンション契約済未引渡商品

項目	前期末
戸数	166戸
売上高	5,263

■ 有利子負債について

項目	前期末
短期	450
一年内返済	2,877
長期	740
計	4,067

■ 財政指標について

項目	前第3四半期末
自己資本比率	47.0%
1株当たり純資産	56.58円
1株当たり純利益	△1.68円

■ マンション分譲について

項目	前第3四半期	
	売上高	契約高
戸数	205戸	274戸
金額	6,586	8,893
利益	867	
利益率	13.2%	

■ キャッシュ・フローについて

項目	前第3四半期
営業キャッシュ・フロー	1,121
投資キャッシュ・フロー	412
財務キャッシュ・フロー	△1,781
増減額	△247
期首残高	922
期末残高	675

税引前四半期純損失を計上したものの、マンション販売の堅調な推移により「たな卸資産」が減少し営業CFは増加。
 物件の竣工に伴うプロジェクト資金等の返済が新規借入れを上回ったことにより財務CFは減少。

■ マンション分譲について

項目	第3四半期	
	売上高	契約高
戸数	139戸	133戸
金額	4,881	4,671
利益	619	
利益率	12.7%	

(マンション分譲 売上確保状況)

項目	確保額		
	既売上	既契約	計
戸数	139	160	299
金額	4,881	5,053	9,934
利益	619	660	1,280

■ 連結キャッシュ・フローについて

項目	第3四半期
営業キャッシュ・フロー	△3,073
投資キャッシュ・フロー	356
財務キャッシュ・フロー	1,959
増減額	△757
期首残高	1,290
期末残高	533

営業CF: プロジェクト用地の新規仕入(5物件)による「たな卸資産」の増加 24億11百万円とともに、税金等調整前四半期純損失 2億66百万円の計上等により 30億73百万円の減少。

投資CF: 投資有価証券の売却 3億10百万円や、賃貸マンションの売却 47百万円等により 3億56百万円の増加。

財務CF: 第三者割当増資の実施による収入 2億78百万円や、プロジェクト資金等の借入金の増加(返済額を控除) 16億89百万円等により 19億59百万円の増加。